



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 尾堂 真一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部部长 (氏名) 寺下 和良 (TEL) 052(872)5918  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	97,862	7.4	16,132	3.0	17,114	43.9	11,147	49.5
29年3月期第1四半期	91,118	△3.1	15,662	△11.0	11,890	△38.1	7,458	△40.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 12,866百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △4,962百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	52.53	—
29年3月期第1四半期	34.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	565,241	362,963	63.8
29年3月期	563,801	354,710	62.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 360,547百万円 29年3月期 352,305百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	188,500	4.5	24,700	△6.9	25,400	10.4	17,300	11.9	81.52
通 期	384,900	3.2	53,400	△0.4	55,900	0.6	38,200	49.2	180.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	223,544,820株	29年3月期	223,544,820株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	11,320,776株	29年3月期	11,320,756株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	212,224,051株	29年3月期1Q	217,621,418株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

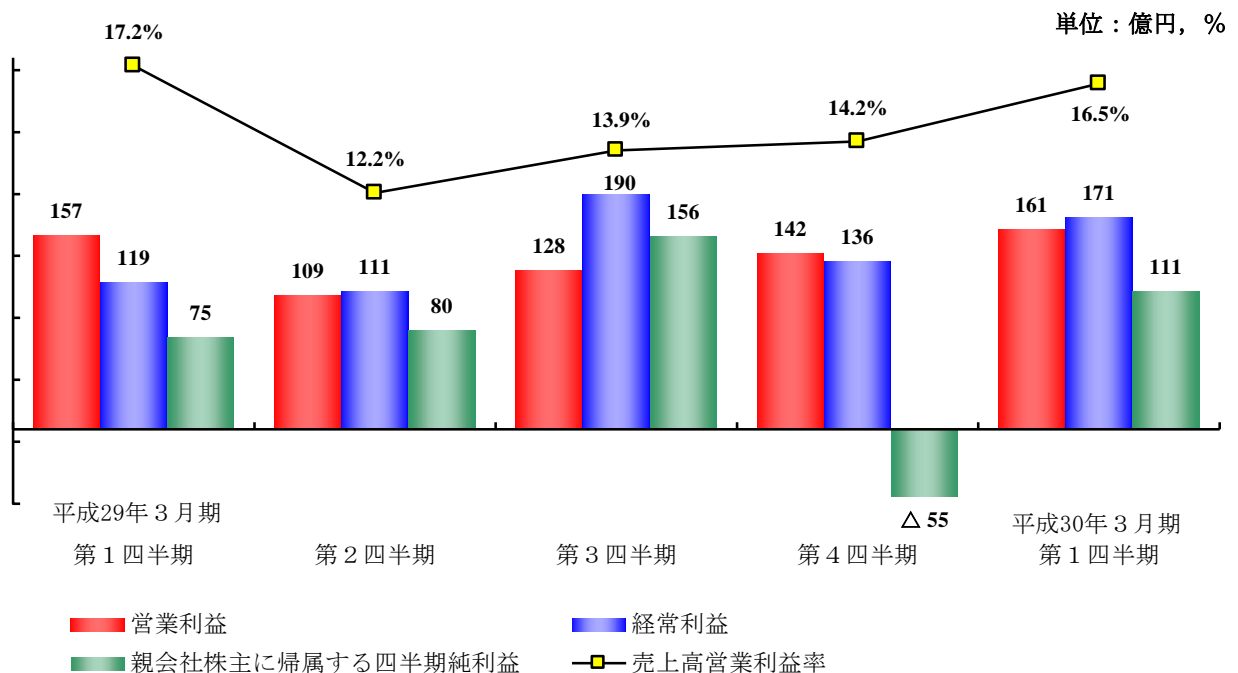
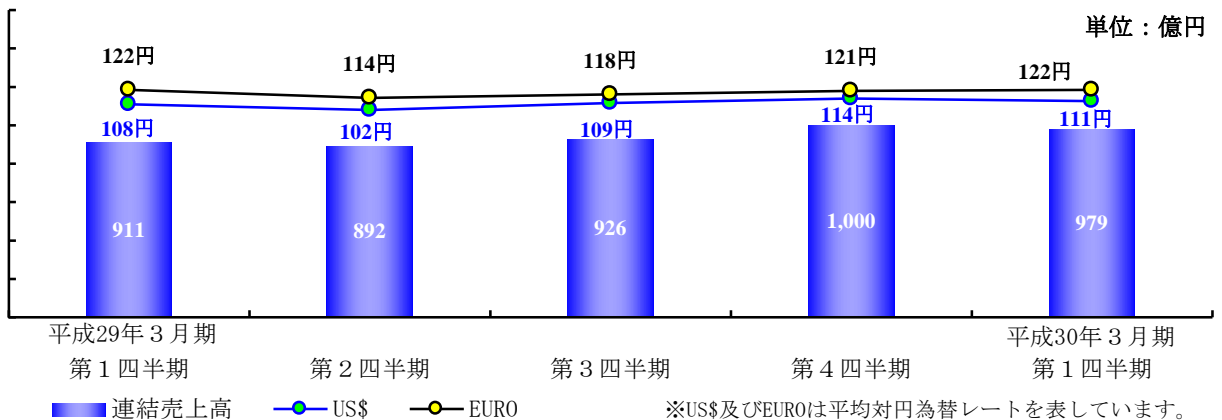
(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、中国においては公共投資による景気下支えに加え、民間の設備投資の改善、輸出の拡大などにより景気は持ち直しの動きがあります。米国においては内外景気の回復に支えられ企業収益は改善するとともに、雇用情勢の改善も続き、個人消費は底堅く推移しました。欧州においては製造業での改善が進み景気を牽引する一方で、賃金の伸び悩みや物価上昇が個人消費の重荷になっています。わが国経済においては製造業での輸出の増加や株高、好業績を背景に景況感は改善、また、公共事業の増加を背景に非製造業も堅調であり、消費関連も改善しています。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車販売は、中国においては小型車の減税措置縮小の影響が出始めたこと、また米国においても雇用情勢の改善、ガソリン価格の下落など販売を後押しする環境はあるものの全体として少しずつ需要が減少しており、自動車販売台数は前年度と比べ下回る結果となりました。一方、わが国の自動車販売台数は堅調に推移し、前年度と比べ上回る結果となっています。

また、半導体業界においては、特にスマートフォン市場において中国メーカーが躍進しており、価格競争が激化しています。

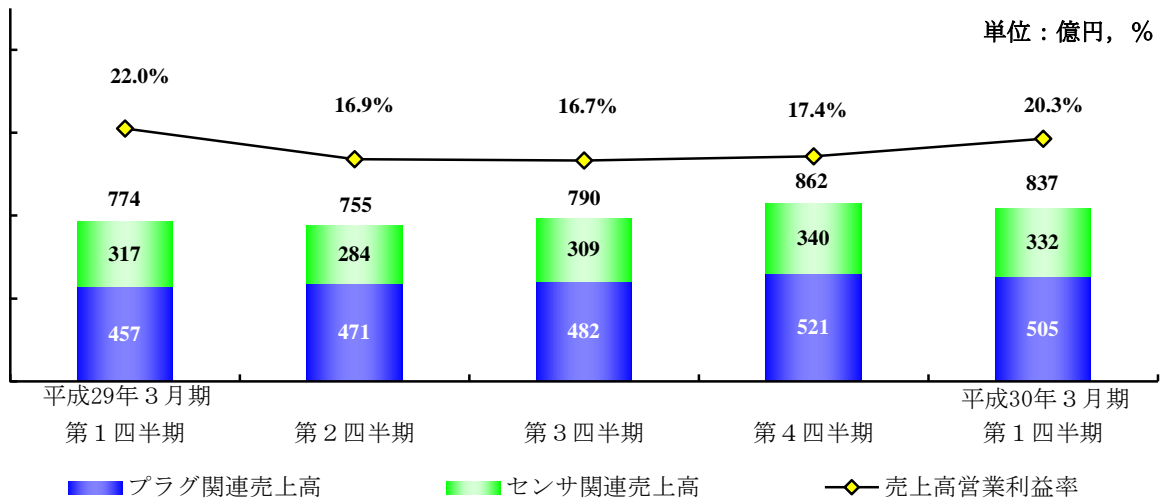
このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は 978 億 62 百万円(前年同期比 7.4%増)、営業利益 161 億 32 百万円(前年同期比 3.0%増)、経常利益 171 億 14 百万円(前年同期比 43.9%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 111 億 47 百万円(前年同期比 49.5%増)となりました。



## 〈自動車関連〉

当事業は、北米においては前年を下回っているものの、堅調な欧州、底堅い中国の新車販売を受け、当社販売も堅調に推移しました。また、補修用製品の販売も、中国市場及びASEAN地域での好調な販売を受け堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は837億26百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は170億25百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

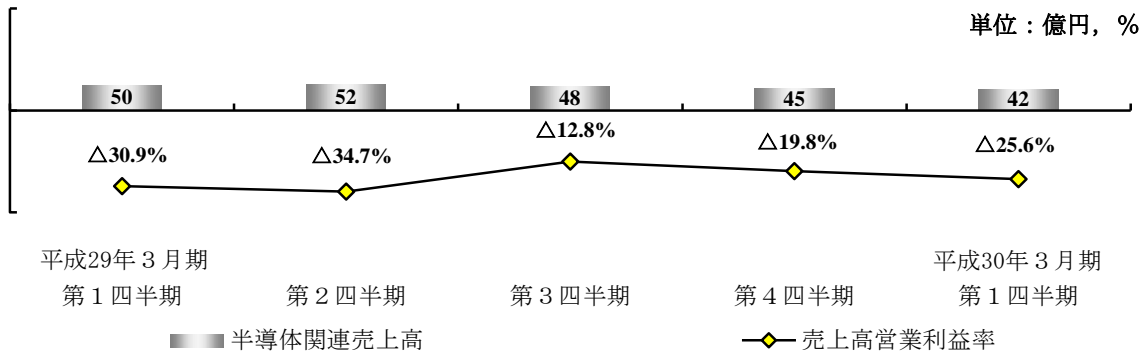


## 〈テクニカルセラミックス関連〉

## 半導体関連

当事業は、客先所要の低迷により売上高は伸び悩みましたが、拠点の集約による生産性の向上と、不採算製品の撤退を進め、前年度に比べ収益が改善しました。

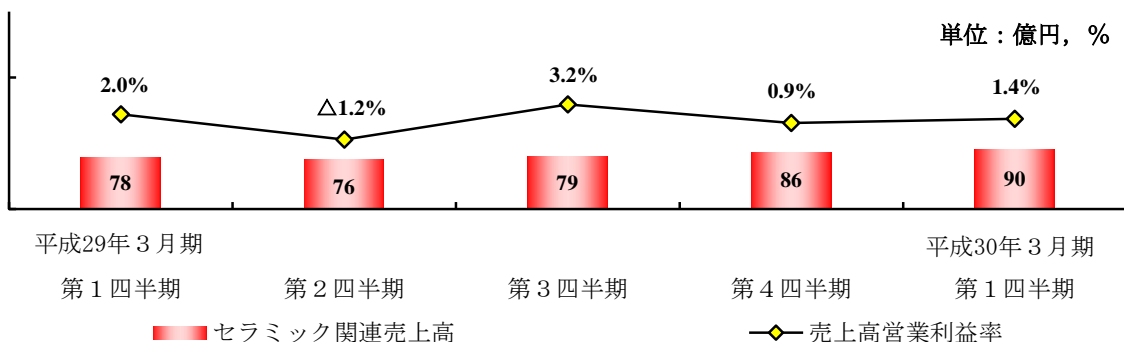
この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は41億51百万円（前年同期比16.2%減）、営業損失は10億64百万円（前年同期は15億28百万円の営業損失）となりました。



## セラミック関連

当事業は、工作機械向け及び産業機器向けの出荷は堅調に推移しました。特に半導体製造装置用部品の出荷が伸びたことが売上高の増加要因となっています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は90億19百万円（前年同期比15.9%増）、営業利益は1億30百万円（前年同期比16.5%減）となりました。



**(2) 財政状態に関する説明**

(資産、負債及び純資産の状況)

	流動資産	固定資産	総資産	負債	純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期第1四半期	306,896	258,345	565,241	202,278	362,963
29年3月期	306,570	257,230	563,801	209,091	354,710

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末比14億40百万円増加の5,652億41百万円となりました。これは、主としてたな卸資産が増加したこと及び設備投資により有形固定資産が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末比68億13百万円減少の2,022億78百万円となりました。これは、主として賞与の支払いにより流動負債が減少したことによるものです。

純資産は、主として利益剰余金の増加により、前連結会計年度末比82億53百万円増加の3,629億63百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期第1四半期	11,594	△7,507	△4,653	66,134
29年3月期第1四半期	13,477	△17,137	3,404	67,643

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比18億83百万円減少の115億94百万円となりました。これは、主として法人税等の支払額の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比96億29百万円減少の75億7百万円となりました。これは、主として前年同期は新規に持分法を適用した関連会社株式の取得があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、46億53百万円となりました（前年同期は34億4百万円の収入）。これは、主として前年同期は長期借入れによる収入があったことによるものです。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額8億80百万円を加算した純額で3億14百万円増加し、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額2百万円も加味した結果、661億34百万円となりました。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

平成29年5月9日に公表した業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,733	47,368
受取手形及び売掛金	91,594	91,078
有価証券	57,210	54,111
たな卸資産	86,857	90,440
繰延税金資産	11,023	10,067
その他	14,614	14,318
貸倒引当金	△463	△487
流動資産合計	306,570	306,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	62,400	64,107
機械装置及び運搬具（純額）	86,358	87,374
土地	19,659	19,798
建設仮勘定	9,726	9,902
その他（純額）	3,156	3,331
有形固定資産合計	181,302	184,515
無形固定資産		
のれん	460	422
ソフトウェア	4,005	4,172
その他	234	237
無形固定資産合計	4,701	4,832
投資その他の資産		
投資有価証券	68,252	66,362
繰延税金資産	1,496	1,452
その他	2,000	1,306
貸倒引当金	△523	△124
投資その他の資産合計	71,226	68,997
固定資産合計	257,230	258,345
資産合計	563,801	565,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	30,045	28,951
短期借入金	11,259	11,212
リース債務	87	71
未払法人税等	7,697	7,643
その他	36,486	30,570
流動負債合計	85,577	78,449
固定負債		
社債	55,000	55,000
長期借入金	32,848	32,848
リース債務	80	85
退職給付に係る負債	29,263	29,311
繰延税金負債	5,324	5,491
その他	998	1,092
固定負債合計	123,514	123,828
負債合計	209,091	202,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,825	54,825
利益剰余金	262,010	268,701
自己株式	△17,649	△17,649
株主資本合計	347,056	353,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,580	27,629
為替換算調整勘定	△16,527	△15,328
退職給付に係る調整累計額	△5,804	△5,500
その他の包括利益累計額合計	5,249	6,800
非支配株主持分	2,404	2,416
純資産合計	354,710	362,963
負債純資産合計	563,801	565,241



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	91,118	97,862
売上原価	58,089	63,679
売上総利益	33,029	34,183
販売費及び一般管理費	17,367	18,051
営業利益	15,662	16,132
営業外収益		
受取利息	195	378
受取配当金	570	591
持分法による投資利益	113	110
その他	330	311
営業外収益合計	1,209	1,392
営業外費用		
支払利息	71	116
為替差損	4,576	112
休止固定資産減価償却費	52	—
その他	281	181
営業外費用合計	4,981	410
経常利益	11,890	17,114
特別利益		
固定資産売却益	69	4
特別利益合計	69	4
特別損失		
固定資産処分損	307	435
投資有価証券評価損	55	—
特別損失合計	363	435
税金等調整前四半期純利益	11,595	16,683
法人税、住民税及び事業税	1,697	4,391
法人税等調整額	2,335	1,022
法人税等合計	4,033	5,413
四半期純利益	7,562	11,269
非支配株主に帰属する四半期純利益	103	122
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,458	11,147

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	7,562	11,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,500	49
為替換算調整勘定	△9,861	1,375
退職給付に係る調整額	361	302
持分法適用会社に対する持分相当額	△523	△130
その他の包括利益合計	△12,524	1,597
四半期包括利益	△4,962	12,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,871	12,698
非支配株主に係る四半期包括利益	△91	168

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	11,595	16,683
減価償却費	4,597	4,905
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	398	479
受取利息及び受取配当金	△765	△970
支払利息	71	116
持分法による投資損益 (△は益)	△113	△110
固定資産処分損益 (△は益)	238	431
投資有価証券評価損益 (△は益)	55	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,647	2,502
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,231	△2,174
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,511	△2,806
その他	△1,888	△3,554
小計	13,824	15,501
利息及び配当金の受取額	783	1,235
利息の支払額	△55	△110
法人税等の支払額	△1,074	△5,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,477	11,594
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	896	△327
有価証券の純増減額 (△は増加)	489	3,901
有形固定資産の取得による支出	△10,737	△10,632
無形固定資産の取得による支出	△234	△341
投資有価証券の取得による支出	△7,623	△231
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	8
その他	72	116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,137	△7,507
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△28
長期借入れによる収入	8,000	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△4,538	△4,422
その他	△56	△202
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,404	△4,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,256	880
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,512	314
現金及び現金同等物の期首残高	71,155	65,817
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	2
現金及び現金同等物の四半期末残高	67,643	66,134

**(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項**  
**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

**(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)**

該当事項はありません。

**(四半期連結貸借対照表に関する注記)**

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。今後、新たな事実が判明した場合は追加の損失が発生する可能性があります。現時点では四半期連結財務諸表に与える影響を合理的に見積もることは困難です。

**(セグメント情報)**

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 関連	テクニカル 半導体	セラミックス セラミック	セラミックス 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	77,435	4,953	7,782	12,736	90,171	947	91,118	—	91,118
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	77,435	4,953	7,782	12,736	90,171	947	91,118	—	91,118
セグメント利益 又は損失(△)	17,045	△1,528	155	△1,372	15,673	△11	15,662	—	15,662

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上、福利厚生サービス業及び運送業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				計	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	自動車 関連	テクニカル 半導体	セラミックス セラミック	関連 計					
売上高									
外部顧客への売上高	83,726	4,151	9,019	13,170	96,897	965	97,862	-	97,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	83,726	4,151	9,019	13,170	96,897	965	97,862	-	97,862
セグメント利益 又は損失(△)	17,025	△1,064	130	△934	16,090	41	16,132	-	16,132

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上、福利厚生サービス業及び運送業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

**(重要な後発事象)**

## 自己株式の消却

当社は、平成29年7月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議しました。

- |              |  |
|--------------|--|
| 1. 消却する株式の種類 | 当社普通株式                                   |
| 2. 消却する株式の数  | 11,000,000株<br>(消却前の発行済株式総数に対する割合 4.92%) |
| 3. 消却予定日     | 平成29年8月7日                                |

(ご参考)

消却後の当社発行済株式総数は、212,544,820株となります。